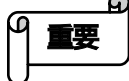


WebLightPro 追加設定マニュアル

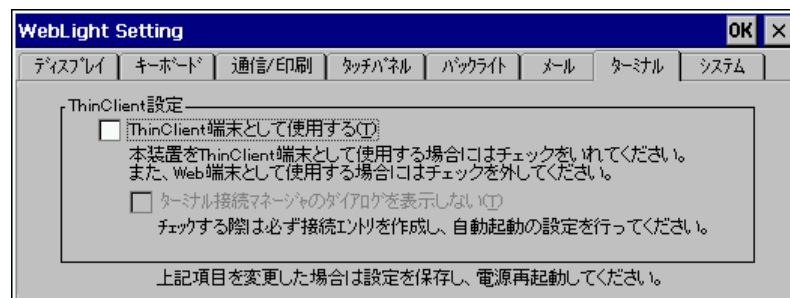
本書は、「コマツ」イントラネット情報端末 WebLightPro のソフトウェアの追加設定マニュアルです。
本書では、WebLightPro のシステムバージョン 3.00.306 以降より追加された機能に関して説明いたします。
別冊のソフトウェアマニュアルと合わせてお読みください。

本書では、本装置のソフトウェアを正しくご使用頂く為に、以下のような表記記号を使用しています。


 重要	装置の使用上の詳しい説明や、具体的手順についての解説及び注意事項です。
---	-------------------------------------


1. シンククライアント設定


本装置をシンククライアント端末として使用する機能です。
「コントロールパネル」-「WebLight」-「ターミナル」タブで、本装置をシンククライアント端末として使用する際の設定を行います。




- **ThinClient 端末として使用する**
この設定をチェックすると、本装置をシンククライアント端末として使用することができます。チェックを外した場合は、本装置を Web 端末として使用することができます。
- **ターミナル接続マネージャのダイアログを表示しない**
この設定をチェックすると、本装置の電源立ち上げ後にターミナル接続マネージャのダイアログが表示されません。また、ICA/RDP 接続を終了した場合にもターミナル接続マネージャが表示されません。
ICA/RDP 接続を自動起動に設定している場合に使用してください。

**重要** 接続エントリの作成と自動起動の設定を行なうまで、「ターミナル接続マネージャのダイアログを表示しない」にはチェックをしないで下さい。

**重要** ターミナル接続マネージャのダイアログが非表示設定の時、ダイアログを表示したい場合は、電源ランプ左横のタッチパネルを押したまま電源を再起動してください。

**重要** 「ThinClient 端末として使用する」の設定を有効にした場合、ソフトウェアキーボードは「106 キーボード」に変更されます。

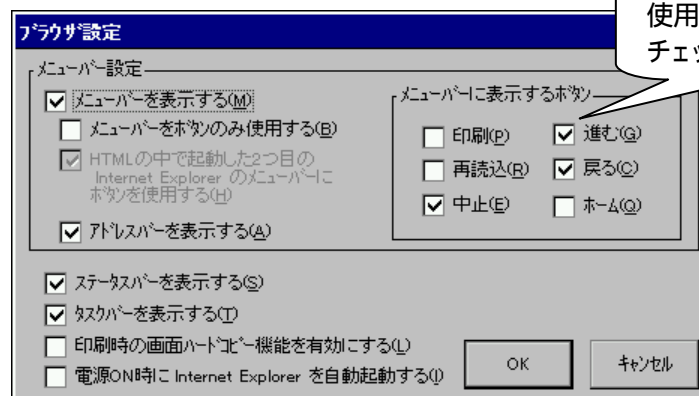
**重要** シンククライアント端末モードでの本装置の操作については、別冊のソフトウェアマニュアル(シンククライアント編)を参照してください。

2. Internet Explorer の追加機能

Internet Explorer で使用する、操作ボタンとアドレスバーを表示/非表示とすることができます。
また、印刷時に画面のハードコピーを行なうことが可能です。



1. デスクトップ画面で をダブルクリックします。
2. Internet Explorer のウィンドウが開きます。「メニューバー」の「表示」-「ブラウザ設定」をクリックしてください。
3. 「ブラウザ設定」ダイアログが起動します。必要な設定を行ったら「OK」ボタンをクリックしてください。設定が保存されます。



- アドレスバーを表示する
この設定をチェックすると、メニューバーにアドレスバーを表示します。
- メニューバーに表示するボタン
この設定でチェックしたボタンが、メニューバーに表示されます。
- 印刷時の画面ハードコピー機能を有効にする
この設定をチェックすると、印刷時にアプリケーションウィンドウを含む画面全体を印刷します。

4. 設定保存後、Internet Explorer を再起動すると、変更した項目が反映されます。



「メニューバーを表示する」の設定が無効な場合、アドレスバーは表示されません。



画面ハードコピー機能使用時には、印刷の「余白」の設定は反映されません。
また、使用するプリンタによっては印刷の位置が変わる可能性があります。



Internet Explorer のその他の設定については、別冊のソフトウェアマニュアルの「4 Internet Explorer の設定」を参照してください。